



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 サンデン株式会社

コード番号 6444 URL <http://www.sanden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木内 和宣

問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長

(氏名) 丸山 英之

TEL 03-3833-1470

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	55,269	0.1	321	△90.5	448	△87.6	358	△91.0
23年3月期第1四半期	55,205	21.3	3,377	497.9	3,627	326.3	3,986	711.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △732百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 465百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.63	—
23年3月期第1四半期	29.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	210,923	47,459	20.8	321.80
23年3月期	207,925	49,329	22.0	335.11

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 43,858百万円 23年3月期 45,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	112,000	3.2	1,000	△75.9	1,500	△68.4	1,500	△67.4	11.01
通期	230,000	6.2	6,000	11.6	7,500	17.6	6,500	6.8	47.69

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3. 「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	140,331,565 株	23年3月期	140,331,565 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	4,040,430 株	23年3月期	4,037,074 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	136,292,678 株	23年3月期1Q	136,305,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載している業績の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき合理的と判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおりますので、実際の今後の業績は、様々な要因の変化によって、記載の予想とは大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては[添付資料]P3. 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新興国では引き続き高い経済成長が続きましたが、米国での失業率の高止まりや欧州での財政不安等、先進国では景気回復に力強さを欠きました。また、商品価格の上昇に伴うインフレ懸念台頭等により、世界経済の先行き不透明な状況が継続しています。

一方、国内経済においては東日本大震災の直接的な影響に加えて、電力供給の制約、原発問題等により、企業収益や個人消費が大きな打撃を受けました。

このような事業環境の中、当社は、将来の成長に向けた活動を積極的に行ってまいりました。売上高は、車両メーカーの震災による生産減等の影響を受けながらも、ほぼ前年並みの水準を確保することができました。しかしながら急激な円高、商品価格上昇による原材料の高騰、震災による調達・供給に係るコストの増加等の影響を大きく受けました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は55,269百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は321百万円（前年同期比90.5%減）、経常利益は448百万円（前年同期比87.6%減）、四半期純利益は358百万円（前年同期比91.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

A. 自動車機器事業

自動車機器事業においては、車両メーカーの生産減の影響を受けながらも、欧州市場における新商権の獲得や、中国・インド等の新興国での市場拡大効果があり、売上は前年同期並みを確保することができました。

利益面では、原価低減努力を続けてまいりましたが、急激な円高、原材料価格の高騰、調達・供給に係るコストの増加等により、前年同期に比べ減益となりました。

その結果、売上高は37,598百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は1,079百万円（前年同期比63.4%減）となりました。

B. 流通システム事業

店舗システム事業においては、電力供給の制約等、市場環境が厳しさを増す中、主要顧客への省エネ機器を中心とした積極的な営業及び提案活動が顧客投資案件の獲得に繋がり、前年同期に比べ増収となりました。

ベンディングシステム事業においては、国内市場で、顧客への積極的な提案活動を行ってまいりましたが、震災による影響を受け、前年同期に比べ減収となりました。

利益面では、継続的な生産性向上への取り組み、成長のための先行的な投資を行ってまいりましたが、原材料価格の高騰、調達・供給に係るコストの増加等により、前年同期に比べ減益となりました。

その結果、売上高は15,918百万円（前年同期比0.1%増）、営業損失は434百万円（前年営業利益683百万円）となりました。

C. その他

自然系冷媒使用の効率給湯器エコキュートのグローバル展開や環境技術を活用した応用製品による新規市場の開拓等、新たな事業の育成に注力しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

A. 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,997百万円増加し、210,923百万円となりました。

〔資産〕

流動資産は、6,920百万円増加し、127,848百万円となりました。これは、現金及び預金の増加1,694百万円、受取手形及び売掛金の増加735百万円に加えて、震災等の影響により棚卸資産が3,160百万円増加したことによるものです。固定資産は、3,922百万円減少し、83,075百万円となりました。これは、年金資産の分別管理を狙いとした退職給付信託への抛却3,655百万円等により、投資その他の資産が4,586百万円減少したことによるものです。

〔負債〕

流動負債は、短期金融債務の増加5,360百万円、支払手形及び買掛金の増加2,357百万円等により9,315百万円増加し、116,117百万円となりました。固定負債は、長期金融債務の減少550百万円、及び退職給付引当金の減少3,741百万円を主な要因として4,448百万円減少し、47,345百万円となりました。その結果、負債合計は4,867百万円増加し、163,463百万円となりました。

〔純資産〕

純資産合計は、配当金支払い1,025百万円等による利益剰余金の減少、為替相場の変動に伴う為替換算調整勘定の減少1,456百万円等により1,869百万円減少し、47,459百万円となりました。

B. キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,697百万円増加し、20,223百万円となりました。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加2,407百万円、減価償却費2,183百万円を主な原因として増加しましたが、棚卸資産の増加3,611百万円、売上債権の増加1,439百万円を主な原因として減少し、差引3,122百万円（前年同期比9,791百万円減）の資金を使用しました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得2,271百万円を主な原因として資金を使用しましたが、退職給付信託への拠出のため退職年金基金から3,655百万円を払戻したことにより、913百万円（前年同期比1,686百万円の支出増）の資金を創出しました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金が増加しましたが、長期借入金の返済1,069百万円を主な支出として差引4,047百万円（前年同期比4,876百万円の収入増）の資金を創出しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月11日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等合計に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,538	20,232
受取手形及び売掛金	56,970	57,705
商品及び製品	16,926	18,392
仕掛品	6,700	6,941
原材料	7,996	8,971
その他のたな卸資産	2,008	2,485
繰延税金資産	1,785	1,840
未収入金	2,708	3,438
未収消費税等	4,625	4,207
その他	3,471	4,523
貸倒引当金	△803	△892
流動資産合計	120,927	127,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,473	19,977
機械装置及び運搬具（純額）	15,536	15,473
工具、器具及び備品（純額）	2,464	2,555
土地	19,017	18,631
リース資産（純額）	4,230	4,594
建設仮勘定	4,036	4,993
有形固定資産合計	65,760	66,226
無形固定資産		
のれん	141	128
リース資産	186	182
その他	973	1,187
無形固定資産合計	1,301	1,499
投資その他の資産		
投資有価証券	14,634	13,810
退職年金基金	3,656	—
繰延税金資産	376	390
その他	1,459	1,340
貸倒引当金	△192	△192
投資その他の資産合計	19,935	15,349
固定資産合計	86,997	83,075
資産合計	207,925	210,923

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,036	46,393
短期借入金	22,785	28,184
1年内返済予定の長期借入金	10,044	10,006
1年内償還予定の社債	8,600	8,600
未払金	6,463	6,173
リース債務	1,251	1,221
未払法人税等	541	587
賞与引当金	3,198	4,111
売上割戻引当金	273	437
製品保証引当金	1,590	1,542
繰延税金負債	20	14
その他	7,996	8,845
流動負債合計	106,802	116,117
固定負債		
長期借入金	40,479	39,567
リース債務	2,182	2,544
繰延税金負債	656	661
退職給付引当金	6,643	2,901
役員退職慰労引当金	246	181
環境費用引当金	693	651
負ののれん	339	299
その他	551	539
固定負債合計	51,794	47,345
負債合計	158,596	163,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,037	11,037
資本剰余金	4,453	4,453
利益剰余金	39,381	38,719
自己株式	△2,191	△2,193
株主資本合計	52,681	52,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	283
繰延ヘッジ損益	△149	△14
為替換算調整勘定	△6,971	△8,428
その他の包括利益累計額合計	△7,008	△8,159
少数株主持分	3,655	3,601
純資産合計	49,329	47,459
負債純資産合計	207,925	210,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	55,205	55,269
売上原価	43,712	45,182
売上総利益	11,493	10,086
販売費及び一般管理費	8,116	9,764
営業利益	3,377	321
営業外収益		
受取利息	20	9
受取配当金	72	67
為替差益	120	—
持分法による投資利益	520	488
その他	202	310
営業外収益合計	936	874
営業外費用		
支払利息	531	492
為替差損	—	108
その他	154	147
営業外費用合計	686	747
経常利益	3,627	448
特別利益		
固定資産売却益	26	52
貸倒引当金戻入額	78	—
受取保険金	—	446
為替換算調整勘定取崩益	910	—
その他	142	—
特別利益合計	1,157	499
特別損失		
固定資産処分損	5	117
投資有価証券評価損	180	185
その他	1	12
特別損失合計	187	314
税金等調整前四半期純利益	4,598	632
法人税等合計	445	286
少数株主損益調整前四半期純利益	4,152	346
少数株主利益又は少数株主損失(△)	165	△11
四半期純利益	3,986	358

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,152	346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△297	158
繰延ヘッジ損益	184	135
為替換算調整勘定	△3,298	△395
持分法適用会社に対する持分相当額	△274	△977
その他の包括利益合計	△3,686	△1,079
四半期包括利益	465	△732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278	△792
少数株主に係る四半期包括利益	186	59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,598	632
減価償却費	2,265	2,183
賞与引当金の増減額(△は減少)	587	944
退職給付信託設定額	—	△3,655
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△100	102
受取利息及び受取配当金	△92	△76
支払利息	531	492
持分法による投資損益(△は益)	△520	△488
受取保険金	—	△446
売上債権の増減額(△は増加)	△4,145	△1,439
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,382	△3,611
未収入金の増減額(△は増加)	△91	△293
仕入債務の増減額(△は減少)	4,571	2,407
為替換算調整勘定取崩益	△910	—
その他	1,466	686
小計	6,776	△2,562
利息及び配当金の受取額	229	408
利息の支払額	△592	△542
保険金の受取額	552	—
法人税等の支払額	△297	△425
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,668	△3,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△955	△2,271
有形固定資産の売却による収入	103	132
無形固定資産の取得による支出	△13	△281
退職金年金基金からの払戻額	79	3,655
その他	12	△320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△772	913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	2,071	5,746
長期借入れによる収入	200	763
長期借入金の返済による支出	△1,984	△1,069
リース債務の返済による支出	△433	△370
配当金の支払額	△679	△1,021
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△828	4,047
現金及び現金同等物に係る換算差額	△735	△56
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,331	1,782
現金及び現金同等物の期首残高	24,100	18,526
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△84
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,432	20,223

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	自動車 機器事業	流通シス テム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	37,416	15,896	53,313	1,892	55,205	—	55,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	37,416	15,896	53,313	1,892	55,205	—	55,205
セグメント利益 又は損失(△)	2,953	683	3,637	△260	3,377	—	3,377

(注) 1. 「その他」の区分は、車両販売事業、住環境システム事業、電子事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	自動車 機器事業	流通シス テム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	37,598	15,918	53,517	1,751	55,269	—	55,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	37,598	15,918	53,517	1,751	55,269	—	55,269
セグメント利益 又は損失(△)	1,079	△434	645	△323	321	—	321

(注) 1. 「その他」の区分は、車両販売事業、住環境システム事業、電子事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。